



文責 本宮小学校長 佐久間仁

二 ーズ研修



二十日に、元小学校教員で、現在上越教育大学教授の阿部隆幸先生をお招きして、本宮市の小中学校の教職員研修会が本校を会場に行われました。

「個別最適な学び、協働的な学びへの授業改善〜授業づくりと学級づくりの関係性から〜」と題して、今求められている授業の在り方についてご講話をいただきました。時折ペアワークやグループワークなどの協働作業を取り入れていただいたので、先生方も実体験をしながら、子どもになった気分で協働的な学びについての理解を深めることができました。

【阿部先生の講話(概要)】
「学び」とは、正解がない問いに対して、納得解を見つけること。

考え方や特性、好みなど、自分とは違う価値観をもった人と力を合わせて答えを見つけること。

これまででは、先生が正解をもっていて、それを教える(教わる)「一斉指導型」が多かったが、これからは、子ども自らが問いをもち、主体的・対話的な活動を通して学びを深める「協働型」を目指していく。先生は、子ども同士の相互作用を促すファシリテーションを行うことが主な役割となる。

「主体性」と「自主性」は混同されやすいが、「自主性」とは何をやるかが決まっている状態。「主体性」とは何をやるかが決まっている状態。どんなことをするかを考えるところからスタートする。これは、AIやロボットでは代替できない(人間にしかできない)ことだ。子どもたちには、(一定の条件下で)自己選択・自己決定することが保証されなければならぬ。先生方には、そのための情報を提供したり環境を整えたりすることが求められる。



玉 際理解教室 (六年)



二十一日、市の国際交流課のエイミー先生をお招きして、国際理解教室を行いました。エイミー先生の生まれ故郷のイギリスを列車で旅するという設定で、有名な観光地について楽しく学びました。スライドで地図や名所、旧跡などの写真を見せていただいたので、本当にイギリスを旅している気分になりました。ご当地クイズも織り交ぜながらの楽しいお話だったのであつという間の一時間でした。

【子どもたちの感想】

◇イギリスのみ力を画像で見たりして、イギリスに行ってみたいと思った。エイミー先生の説明もすごく分かりやすくて、すごく楽しかった。(富塚絢彩)

◇分かりやすい内容で楽しく聞けた。この講話を受けたことで、英国の文化や名所をたくさん知ることができた。ウィンザー城に行ってみたい。(宗像美彩)

◇教室で英国旅行をしてみてもイギリスに興味をもちました。もし(イギリスに)行く機会があったら参考にしたいと思います。また、英語も学べたので、とても楽しかったです。(三瓶虹心)



【校地内への車輛の乗り入れについて(お願い)】

○校門付近が送迎の車で混雑しています。(特に雨や雪の日など) 特別な事情がある場合を除き、できるだけ徒歩での登校をお願いします。

○やむを得ず送迎する際は、緊急の場合を除き、できるだけ東門(体育館東側)をご利用ください。事故防止のため、必ず駐車場まで車を停めてから児童を降ろしてください。

○北門前(西校舎側)の路上で児童を降ろしたり、本宮北郵便局駐車場で児童を降ろしたりするのは、近隣の方や利用者の迷惑にもなりますので控えてください。ご理解、ご協力をお願いします。

